

Course number		U-LAS05 20012 LJ39									
Course title (and course title in English)		人文地理学各論III（歴史地理） Topics in Human Geography III(Historical Geography)		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Letters Professor,KOMEIE TAISAKU					
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Regions and Cultures(Issues)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・First semester	
Days and periods		Mon.2		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
歴史を空間的な観点から研究する分野、「歴史地理学」の視点と成果を概説する授業です。 歴史学と地理学の特色を併せもつ歴史地理学は、人間が長い年月をかけて作り上げてきた村落や都市、交通や領域のなかに潜む空間的な秩序に、関心を寄せてきました。また、そのような秩序のなかに生きる人間が、自らの地域や世界をどのように認識してきたかという「地理思想」の問題に取り組んできました。 当授業では、具体的な事例を通じて歴史地理学の考え方に触れることで、過去を空間的に、そして今の空間を歴史的に捉える視点を養うことを目標とします。											
[Course objectives]											
地理・景観・環境を歴史的に、そして歴史を空間的に捉える視点を身につけ、地域が歴史的に形成された秩序であることを考察する能力を養う。また私たちの地理的な知識や認識自体が、歴史的に形成され、特定の地理に根ざしていることを自覚し、それを相対化する力を身に付ける。											
[Course schedule and contents)]											
I. 空間に刻まれた秩序 1. 史料としての景観—京都に平安京を読む— 2. 方格化された農村—条里の景観— 3. 都市プランを読む—都城と城下町— 4. 村落領域という秩序—コモンズと基礎地域— II. 地図が可視化する世界 5. 世界を図像化する—地図と宗教的真理— 6. 日本の自画像—行基図と異域— 7. 国土図と国家—空間の計量と可視化— 8. 植民地と地図—日本北方の探検と領土— III. 空間の管理と支配 9. 領土を記述する—地誌という文化統治— 10. 村落行政と村の地理—村絵図と巡見— 11. 風景と統治の眼差し—叙景と鳥瞰—											
----- Continue to 人文地理学各論III（歴史地理）(2)↓↓↓											

人文地理学各論Ⅲ（歴史地理）(2)

IV. 空間に歴史を見いだす

12. 史蹟の空間－歴史認識の場所－
13. 古図と歴史地理的心性－過去を可視化する－
14. 他者と過去の心象地理

- ・定期試験
- ・フィードバック（方法については別途連絡）

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

定期試験（小論文）で評価します。その際、授業で示した視点の理解度と、受講生自身の考察の展開を、あわせて評価します。

[Textbooks]

Not used

レジメ・資料はプリントして授業時に配布します。また、レジメはPandaにも掲載します。

[References, etc.]

（References, etc.）

足利健亮『地図から読む歴史』（講談社（学術文庫））ISBN:978-4062921084（歴史地理学の発想の楽しさを示す一書。）

有蘭正一郎ほか『歴史地理調査ハンドブック』（古今書院）ISBN:978-4772215671（日本の歴史地理学で用いられる史料やその分析手法を概観。）

B・グレアムほか『モダニティの歴史地理』（古今書院）ISBN:978-4772214704（英語圏の歴史地理学の動向を紹介。担当教員は訳者の一人。）

J・モリッシーほか『近現代の空間を読み解く』（古今書院）ISBN:978-4772231848（英語圏の歴史地理学の鍵概念を概説。）

伊藤喜栄『教養としての地歴学－歴史のなかの地域－』（日本評論社）ISBN:978-4535584778（空間的な秩序の形成を体系的に論じる。）

（Related URL）

<http://kyouindb.iimc.kyoto-u.ac.jp/j/sD3iQ>(京都大学教育研究活動データベース)

<https://orcid.org/0000-0002-3391-5069>(ORCID (Open Researcher and Contributor ID))

<https://www.facebook.com/komeie.taisaku>(フェイスブック)

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回の授業で示す参考文献を読んだり、取り上げた地域を実際に訪問するなどして、主体的に関心を深めることを期待します。

[Other information (office hours, etc.)]